

2019年7月11日

【講演会：患者由来がんモデル -基礎研究から臨床応用まで- の御案内】

日本電気泳動学会会員の皆様

国立がん研究センター研究所の近藤格先生より、講演会のご案内がございましたのでお知らせいたします。

講演会の御案内


患者由来がんモデルの開発と臨床応用を行う国内外の研究者の方々の情報交換の場を設けさせていただきたく、本研究会を企画しました。2017年に始まった本会は、これが3回目となります。今まで以上に盛況な会になるよう企画しています。ホームページより事前申込、ポスター発表を募集中です。情報交換会も企画しています。皆様の御参加を心よりお待ち申し上げます。

記


タイトル : 患者由来がんモデル 基礎研究から臨床応用まで
開催日 : 平成 31 年 7 月 31 日から 8 月 2 日 (水曜日・木曜日・金曜日)
会場 : 国立がん研究センター研究所・新研究棟 大会議室
オーガナイザー : 近藤格 (国立がん研究センター研究所)
定員 : 300 名

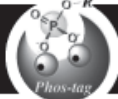
ホームページ : <https://www2.aeplan.co.jp/pdcm2019/>

以上



りん酸化タンパク質研究の新ツール NARD biochem, inc.

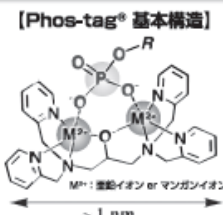




Phos-tag® シリーズ

What's Phos-tag®?

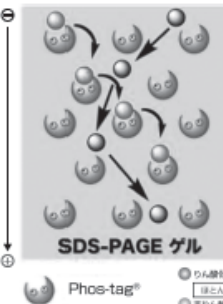
[Phos-tag® 基本構造]



M²⁺: 亜鉛イオン or マンガンイオン
~ 1 nm

Phos-tag® はりん酸化タンパク質を特異的に捕捉する周期的な機能分子で、りん酸化タンパク質のSDS-PAGEによる分離・精製・MS解析に使用できる製品をラインアップしております。

りん酸基アフィニティー電気泳動法の原理

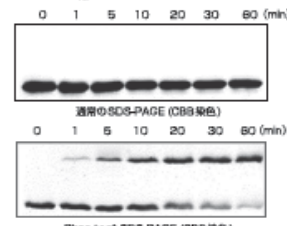


① Phos-tag®
② りん酸化タンパク質 → 泳動
③ 非りん酸化タンパク質 → 泳動
④ りん酸化タンパク質 → 泳動

【使用例】

Ablによるりん酸化反応の経時的変化の観察

チロシンキナーゼAblと、その基質ペプチド(Abltide)とGSTの融合タンパク質を用い、ペプチド中のチロシンをりん酸化し、通常のSDS-PAGEとPhos-tag® SDS-PAGEで分離した。



通常のSDS-PAGE (CBB染色)
Phos-tag® SDS-PAGE (CBB染色)

Phos-tag® は、広島大学大学院 歯歯薬学総合研究科 医薬分子機能科学研究室にて開発されました。

ご購入に際し製品情報（適用法・保管条件など）をご確認は、当社総合カタログおよび検索サイト (siyaku.com) をご参照ください。

和光純薬工業株式会社

本社：〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号
東京本店：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号
営業所：北海道・東北・筑波・畿内・東海・中国・九州

問い合わせ先
フリーダイヤル：0120-052-099 フリーファックス：0120-052-806
URL：<http://www.wako-chem.co.jp>
E-mail：labchem-tec@wako-chem.co.jp

日本電気泳動学会企業会員

- | | | |
|------------------|------------------------|-------------|
| アドバンテック東洋 (株) | 癸巳化成 (株) | コスモ・バイオ (株) |
| (株) 島津製作所 | ナカライテスク (株) | (株) ナード研究所 |
| 日本エイドー (株) | バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株) | (株) ヘレナ研究所 |
| 富士フイルム和光純薬 (株) | (株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン | |
| シャープライフサイエンス (株) | | |

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。

【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。

ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 (secretariat@jes1950.jp) 宛にお願いいたします。